

被災の熊本を支えたい

あしなが学生募金 義援金も呼び掛け

青森など

病气や災害、自死などで親を亡くした子どもらを支援する「あしなが学生募金」が23日、全国一斉に始まり、本県でも青森市と弘前市で高校生や大学生が募金を呼び掛けた。今回集まった募金は、熊本地震の被災者支援に充てる。

募金の3分の1はあしなが育英会に寄付し、熊本地震で親を亡くしたり、被災した子どもへの支援に充ててもらう。残りは同地震の被災者への義援金として日本

赤十字社に寄付する。

青森市のさくら野百貨店青森店前では、あしなが育

英会から奨学金を受けている大学生と高校生のボランティアが「ご協力お願いします」と声を張り上げ、市民が善意を寄せていた。八

戸学院大3年の市川洋幸さん(20)は「熊本の被災者の手助け、心の支えになれば」と話した。
街頭募金活動は、弘前市

の弘前駅中央口で24日まで。さくら野青森店前では24、30日と5月1日にも行う。
(大友麻紗子)



市民にあしなが学生募金への協力を呼び掛ける学生たち。23日午前、さくら野百貨店青森店前